

# 令和3年度の主な事業をご紹介します

## 新型コロナウイルス感染症対策のために

新型コロナワクチンの接種	6億1,761万円
キャッシュレス決済ポイントの還元	2,288万9千円
新生児特別定額給付金の支給	2,223万2千円
農作物自動販売機購入費の補助	693万6千円



## 市のこれからのために



ごみ処理・し尿処理施設の維持管理	4億9,701万3千円
市道の維持管理	8,798万6千円
衆議院議員選挙の実施	1,804万4千円
都市計画マスタープランの策定	1,639万円
シティプロモーションの推進	621万1千円

## 生活に安心をお届けするために

障がい福祉サービス費の支給	10億2,221万8千円
生活保護費の支給	8億1,424万5千円
埼玉東部消防組合運営費の負担金	8億1,183万1千円
乳幼児や高齢者への予防接種	1億636万6千円
通学路などの交通安全対策	3,998万7千円
市内循環バスの運行	1,585万8千円
防災ハザードマップの作成	825万円



## 子どもたちの未来のために



児童手当・児童扶養手当の支給	7億7,867万2千円
子育て世帯への臨時特別給付金の支給	6億452万9千円
公立保育所の管理運営	5億2,714万円
学校給食の調理	2億1,367万2千円
小・中学校の施設管理	8,813万円
就学援助・特別支援教育就学奨励金の支給	5,305万7千円

詳細は、「決算書」「主要施策成果表」をご覧ください。

市ホームページのほか、市役所情報公開コーナー、各公民館、図書館(本館および香日向分館)で公開しています。

### 問合せ

一般会計・特別会計について  
水道事業会計について  
公共下水道事業会計について

財政課 ☎ (43) 1111 内線 252  
水道管理課 ☎ (48) 0050  
下水道課 ☎ (47) 3340

# 一般会計決算

# 令和3年度決算

令和3年度の決算が9月定例会市議会で認定されました。  
みなさんに納めていただいた市税や、国・県からの支出金などの収入をどのように使ったのかをお知らせします。

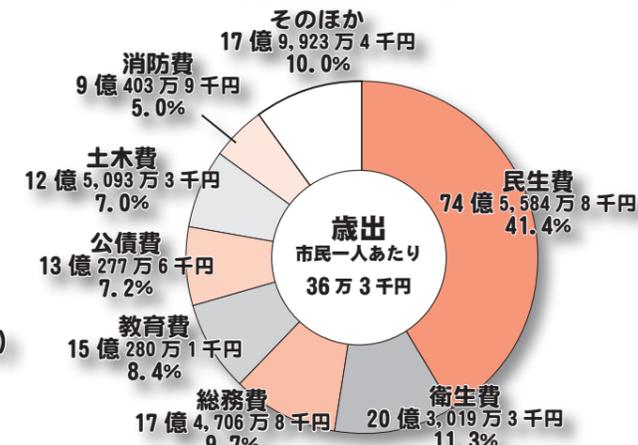
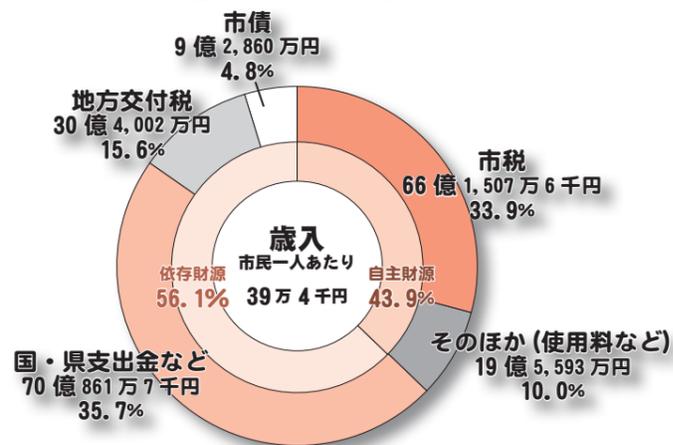
令和3年度一般会計決算は、歳入が195億4,824万3千円、歳出が179億9,289万2千円で、単純な差し引き(形式収支)は15億5,535万1千円となりました。

このうち、令和4年度に行う事業に充てられる繰越金1億417万円を除いた決算剰余金(実質収支)は、14億5,118万1千円となりました。

なお、都市計画税は目的税として市街化区域内の土地や家屋の所有者に課税され、都市計画事業などに充てられます。幸手市では主に公共下水道事業や、幸手駅西口土地区画整理事業に充てています。

市に入ったお金(歳入)  
195億4,824万3千円

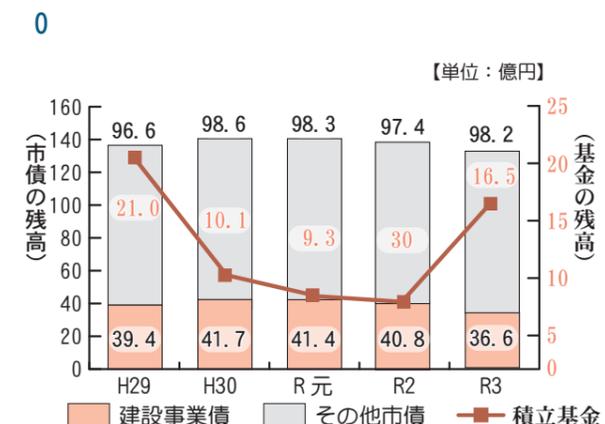
市が使ったお金(歳出)  
179億9,289万2千円



# 特別会計決算

特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険	59億5,876万8千円	58億247万8千円
後期高齢者医療	6億8,924万3千円	6億8,266万5千円
介護保険	42億1,181万6千円	39億8,208万9千円
農業集落排水事業	4,165万9千円	3,808万5千円
幸手駅西口土地区画整理事業	4億194万6千円	3億1,435万1千円
水道事業		
収益的収支	11億4,536万6千円	10億4,133万6千円
資本的収支	2,284万7千円	3億575万6千円
公共下水道事業		
収益的収支	6億9,703万7千円	6億7,347万3千円
資本的収支	4億6,430万1千円	5億4,034万円

※水道事業・公共下水道事業の資本的収入と資本的支出の差額については、企業内部に留保された資金(内部留保資金)により補てんしました。



### 財政健全化判断比率 ~すべて基準を下回っています~

財政健全化判断比率	市債の返済額などの程度を表します。	2.7%
実質公債費比率	市債の返済額などの程度を表します。	[25.00%]
将来負担比率	今後、返済する市債の残高など、将来支払う負債の程度を表します。	21.1%
		[350.00%]